

事業番号	10 04 04	事業改善シート（令和 7 年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の森林づくりを推進するための事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	
		実施期間	S41 ～	E-mail	shinrin @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・本県の民有林人工林の約 8 割が50年生を超えており、森林の若返りを図ることが必要。また、近年、各地で土砂災害や流木被害等が頻発している。

・このため、計画的な主伐・再造林の推進及び防災・減災のための森林整備等を推進していく必要がある。

2 事業目的

2050ゼロカーボンの実現に向け、森林がC O 2 吸収能力を発揮できるよう計画的な主伐・再造林や、森林の持つ多面的機能の維持・増進を図るための間伐等の森林整備を推進する。

3 事業目的を達成するための取組

①再造林の加速化

- ・所有者との調整が長期化し、工期の不足で未実施の箇所が生じたことによる再造林省力化モデル推進事業費の減額
- ・国補助金の内示差による苗木の生産基盤整備事業費の減額
- ・林業種苗法に基づく指定採取源（母樹）の種子の凶作による種子採取事業費の減額及び同指定採取源（母樹）の維持管理事業の入札不調による事業費の減額
- ・林業公社事業費の貸付金の一部を減額

※その他の事業は当初予算、9 月補正及び1 月補正のとおり

②防災・減災のための里山整備

- ・国補助金の内示差による信州の森林づくり事業費の減額

※その他の事業は当初予算及び1 月補正のとおり

③県民が広く親しめる里山づくり

当初予算のとおり



主伐後の再造林地



防災・減災のための里山整備



開かれた里山整備

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	苗木生産量	万本	145		150	↗	183	↗	217		令和 7 年度の造林に必要な苗木の生産量を目標値とする。 ※R7年度 1 月補正予算シートに記載したR6年度実績数値が誤りだったため修正しました。（修正前：189、修正後：183）
②	森林整備面積	ha	—		5,780	↗	5,645	↘	9,500		長野県森林づくり指針の令和 7 年度の民有林の森林整備面積の目標値とする。
③	森林・林業への理解の役立ち度（アンケート）	%	91		97	↗	96	↘	90		戸隠森林植物園・森林学習館利用者アンケートを通じ、森林・林業への理解に役立ったと回答した人の割合を目標値とする。

5 本事業が貢献する総合 5 か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近 3 か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出	☆民有林における造林面積	ha	2022 (R4)	318	2023 (R5)	434	2024 (R6)	406	2027 (R9)	1,000
3-1①	地域の特徴と自然の恵みを生かした快適で魅力ある空間づくりの推進	県民が広く親しめる里山の数(累計)	か所	2022 (R4)	—	2023 (R5)	16	2024 (R6)	29	2027 (R9)	50

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額) うち一般財源		
R7年度	579,362	3,789,028	771,652	△ 439,017	5,140,042 1,501,782		20.3
R6年度	667,936	3,575,634	473,684		4,717,254 1,418,379	4,050,571	20.3
R5年度	1,391,652	3,529,936	△ 68,016		4,853,572 1,511,449	4,112,300	20.3

事業番号	10 04 04	細事業一覧（令和7年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	信州の森林づくりを推進するための事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
1	森林整備関係事業費	3,523,890 千円	3,367,428 千円	予算現額 3,806,190 うち今回補正額 △ 431,349 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州の森林づくり事業	補助金	・森林の有する県土の保全、水源のかん養等の多面的機能の維持・増進を図るため、計画的に実施する森林整備（間伐や樹種転換等）を支援する。 ・事前の防災・減災や野生鳥獣被害対策のための森林整備及び木材製品の競争力強化を図る間伐材の生産・利用を推進する。 ・花粉発生源となるスギ人工林を減少させるための伐採・植替えを森林所有者に促す支援を実施する。 ・国庫補助金の内示差による減額 森林整備面積 7,042ha	
2	人工造林・初期保育の嵩上げ（信州の森林づくり事業のうち）	補助金	2050ゼロカーボンの実現及び持続的な林業を継続していくため、再造林とその後の下刈り等を支援する。 再造林面積 580ha	
3	みんなで支える里山整備事業	補助金	多くの県民等が広く利用できる里山を県内各地域に整備するとともに、防災・減災のために必要な里山の整備を支援する。 里山整備箇所 10箇所、防災・減災のための森林整備面積 527ha	
4	グレースの森創生事業	補助金	寄付金を活用して、山仕事に意欲のあるI・Uターン者等の多様な担い手の参加のもとで「記念林」となる森林整備を行う。 森林整備件数 1件	
5	林地残材等有効活用支援事業	補助金	・効率的な再造林を推進するため、主伐後の林地残材の搬出を支援する。 ・林地残材の活用に向けた技術支援・研修会の実施する。 林地残材の活用量 6,600 t	
6	再造林省力化モデル推進事業	補助金	効率的な再造林を推進するため、資材運搬の架線や自走式刈払い機等を支援する。 ・所有者との調整が長期化し、工期の不足で未実施の箇所が生じたことによる減額 再造林面積 580ha	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
2	緑化推進事業費	2,194 千円	1,607 千円	予算現額 4,645 うち今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	森林災害予防普及啓発事業	直接	森林火災の予防や森林保険加入促進のため、普及啓発物品の作成・配布及び林業業界誌に広告を掲載するなど広報活動を行う。 広報回数 1回	
2	SDGs森林の再生発信事業	直接 負担金	・長野県が行うSDGsの取組の普及啓発 ・森林再生に係るモデル事業を実施する者への負担金 国内外へ長野県のSDGsの取組をPR、ABMORIパッケージモデルの実施 1件	
3	緑化推進事業費	直接 負担金	県内で行われる植樹活動に対する支援及び公益財団法人日本さくらの会の賛助会員会費を負担 開催地区数 4箇所	
4	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	直接	民間企業等が「森林（もり）の里親促進事業」に基づき間伐等を実施した森林のCO ₂ 吸収量を県が評価・認証する。 森林CO ₂ 吸収評価認証量 3,000t-CO ₂ /年	

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
3	県有施設管理関係事業費		12,793 千円	12,318 千円	予算現額 13,669 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	県民の森管理事業	直接	県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため、県内2箇所の県民の森を管理運営 歩道刈払い1,700m、森林内巡視99人日		
2	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	直接 委託	森林レクリエーションや自然探索の場としての戸隠森林植物園・森林学習館の管理を行う。 周遊歩道改修・木橋修繕1か所、木製簡易休憩施設1基、英語版パンフレット1,000部		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
4	林業公社事業費		1,299,478 千円	1,319,325 千円	予算現額 1,266,153 うち今回 △4,107 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	林業公社貸付金	貸付金	「経営改革プラン」に基づく経営計画促進のため、分収林事業の見直しを進め、必要な経費の一部の貸付を実施（貸付金の一部を減額） 林業公社が管理している森林の面積17,573ha		
2	森林整備合理化計画推進事業	補助金	「経営改革プラン」に基づく経営計画促進のため、公社が借り受ける有利子資金に対して国の規定に基づき、一定の利子助成を実施 林業公社が管理している森林の面積17,573ha		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
5	林業用優良苗木生産指導事業費		14,287 千円	16,576 千円	予算現額 49,385 うち今回 △3,561 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	優良苗木の安定供給促進事業	直接 委託 補助金	・再造林の推進と併せて林業用優良苗木の安定生産・供給のため、優良な種子を確保するとともに苗木の生産基盤整備を支援 ・新規苗木生産者等育成のための講習会の開催 ・種子生産量増加のための県管理採種園の整備推進（執行見込みに伴う減額） ・松くい虫抵抗性アカマツの種子生産に向けた県管理採取園の整備推進 ・種子と苗木の広域需給調整に係る会議及び調査の実施 整備箇所数 4箇所、広域需給調整に係る会議の開催 1回		